

# 自動ミューレン破裂強度試験機

Section. 30

Cat. No. AW-3

= 適応規格 = JIS L 1096 8.18.1.A法

= 用途 = 本機はJIS L 1096 8.18.1 A法（織物及び編物の破裂強さ/ミューレン法）に準拠した“自動ミューレン破裂強度試験機”です。本機は主に合成繊維（ポリエステル・ナイロン等）、綿、毛、一般繊維の編物や織物の破裂強度試験機として使用されております。本機は機構と致しましては、モーターにより油圧ピストンでゴム膜を加圧させゴム膜がクランプでつかまれた試験片を突き破る強さ [ kPa ] を測定致します。

= 特徴 =

- ・操作が非常に簡便であり、測定者の人的誤差が少ないため、誰にでも簡単に測定できます。
- ・加圧、減圧動作はボタンスイッチで操作、測定データはデジタル表示し、破裂強度値は自動的にピークホールドする。又、ゴム膜圧は、ピークホールドスイッチをリセットする事により表示。
- ・薄手・厚手の編物、織物の試験の場合、試料クランプによるデータのバラツキを無くし再現性を高め、作業性の向上及び人的誤差をなくす為、自動クランプ( IT - MBDA型)を採用。自動クランプは空圧式で試料の厚み、かたさ等によって加圧力をダイヤルで設定出来、又、圧力計にて表示の為、各種サンプルに最適なクランプ圧力条件で測定が可能となりました。



型式：IT-MBD



型式：IT-MBDA

\* 上記デジタル表示式の他にアナログ表示式(IT-MB)もご準備しておりますのでお問合せ下さい。

= 仕様 =

型式：	IT-MBD（手動クランプ式）、IT-MBDA（自動エアークランプ式）
測定範囲：	IT-MBD 0～5000kPa / 最小目盛 1kPa IT-MBDA 0～2000kPa / 最小目盛 1kPa
クランプ締付目盛：	ダイヤルにて決定（IT-MBD / 実際のクランプ圧を表示するものではありません。）
加圧方法：	グリセリン油による加圧
加圧油量：	98±4ml/min.
試料寸法：	150(W)×150(D)mm
上部及び下部：	上部 直径30.48±0.03mm
クランプ寸法：	下部 直径31.5+0.25mm ゴム膜締め付け部厚み / 3.18±0.05mm
電源：	AC100V 50/60Hz 単層（御指定により220V仕様も製作可）
加圧ゴム膜：	鋳物質の充填剤を含まないゴム 厚み0.84～0.89mm
付属品：	低圧用ゴム膜 フラット円形 0.84～0.89mm 30枚 ゴム膜交換用専用レンチ

\* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。